

1. 基本情報

評価対象年度 (令和4 年度)

施策コード	312		施策名	子育ての支援
将来像	3	子どもたちを健やかに育むまち(「人づくり」の分野)		
まちづくりの基本目標	31	安心して子どもを産み育てられるまち		
担当部	福祉子ども部		担当課	子育て支援課

2. 施策の方向

10年後の姿	子育てに安心と喜びを感じる親が増えるとともに、子どもを育てる家庭と子どもたちを地域全体で支えようとする意識が広がり、子どもたちが健やかに成長しています。			
施策の方向性	1	安定した子育てを支える基盤を築きます		
	2	ゆとりを持って子育てできるよう支援します		
	3	子育て家庭の不安の解消に努めます		

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

事務事業名	施策の方向性	担当課	令和4年度決算額
清瀬駅南口地域児童館整備事業	1	未来創造課	48,111
私立幼稚園等助成事業	1	子育て支援課	658,174
私立保育園等運営事業	1	子育て支援課	2,771,074
市立保育園運営管理事業	1	子育て支援課	75,797
認可外保育施設等助成事業	1	子育て支援課	18,525
認証保育所助成事業	1	子育て支援課	55,147
子育てひろば事業	3	子育て支援課	5,544
養育費確保支援事業	1	子育て支援課	116
子ども家庭支援センター事業	2、3	子ども家庭支援センター	109,851
ファミリー・サポート・センター事業	2	子ども家庭支援センター	16,214
ホームビジター派遣事業	2	子ども家庭支援センター	2,200
子育てクーポン事業	2	子ども家庭支援センター	22,136
住宅支援事業	1	都市計画課	3,540
学童クラブ運営管理事業	1	生涯学習スポーツ課	283,720
総事業費(施策の合計)			4,070,149

4. まちづくり指標

指標情報				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
①	名称	保育園の待機児童数		目標値	0	0	0	0	
	説明	—	単位 人	実績値	8	4			
	抽出方法	待機児童実態調査		達成率	未達成	未達成			
②	名称	この地域で今後も子育てをしていきたいと思う人の割合		目標値	-	96.0	96.0	96.5	97.0
	説明	—	単位 %	実績値	95.9	93.9			
	抽出方法	所管課統計		達成率	-	97.8%			
③	名称	子育てについて相談をする相手や場所がある(ある)人の割合		目標値	-	99.8	99.9	99.9	100.0
	説明	—	単位 %	実績値	99.8	99.9			
	抽出方法	所管課統計		達成率	-	100.1%			

5. 評価(令和4年度実績に対する)

評価基準		評価※	評価理由
投入財源・成果(「3. 構成事業の状況」「4. まちづくり指標」)に対する評価	総合評価(成果、投入財源等を総合的に評価)	維持	<ul style="list-style-type: none"> ●待機児童数は減少傾向であるが解消には至っていない。地域的な希望園の偏りも見られることから、空きのある園を保護者に案内し、待機児童数減少と園の経営安定を目指した取組を行っている。 ●保育サービスを利用せずに1・2歳児を養育する家庭に対し、児童1人あたり5万円分の時短家電等購入の支援を行い、保護者の家事負担軽減を図った。また、行政に求める支援についてアンケートを同時に実施し、普段行政とつながりの薄くなりがちな世帯からの意見を聞くことができた。 ●ホームビジターやファミリー・サポートの利用により、周囲に相談相手や支援を得られにくい家庭に支援者が入り、負担軽減や気持ちのはげ口を作ることが出来、虐待等不適切な養育発生の予防につながっている。 ●子育てクーポンは、子育ての負担軽減のためのサービス利用のきっかけづくりにつながっている。また、商品券は利用率が高く、経済的な支援効果と市内商店への支援効果がある。

※順調「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している
 維持「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある
 停滞「10年後の達成に向け」、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

令和4年度からの変更点	令和5年度以降、国・都による経済的支援の拡大(児童手当対象範囲拡大の検討、都の018事業＝18歳まで5,000円/月支給)があった。民設民営の清瀬駅前乳児保育園が移転し、5歳児までの清瀬駅前保育園として新規開設することによって49人の定員拡大があった。子供の医療費助成制度が高校生年齢相当まで拡大(所得制限・自己負担あり)した。
-------------	--

7. 施策を進める上での課題

①	<p>施策を進める上での課題</p> <p>都営住宅解体工事に伴う清瀬市立第7保育園の閉園に向けた対応が課題である。</p> <p>課題に対する令和6年度以降の取組</p> <p>出生数や近隣民間保育園・幼稚園等の入園状況を研究し、待機児童の解消の側面と将来的な安定した保育園経営の側面を検討したうえで民設民営の代替園を開設する。</p>
②	<p>施策を進める上での課題</p> <p>子育てクーポンの予算が年度ごとであるため、年度末近くに出生した新生児の親は、当該年度内のクーポン、商品券の申請ができない・利用期間が短い場合がある。</p> <p>課題に対する令和6年度以降の取組</p> <p>年度をまたいでクーポン・商品券を利用できる仕組みづくりやクーポン・商品券の申請上限設定を設けることで誕生時期による受給格差解消の検討を行う。</p>